

中央図書館 30 周年記念・第9回まちだ図書館まつり実行委員会企画

ドキュメンタリー映画 上映会

## 「疎開した 40 万冊の図書」

— 戦争中“本”を守った人々がいたという事実をあなたは知っていますか? —

日時： 2021 年 2 月 19 日 (金) 14:00~ (開場 13:30)

場所： 町田市立中央図書館 6F ホール

定員 52 名 (通常の映画会にて上映します。ムービーニュース 2 月号もあわせてご覧ください。)

事前にご自宅での検温、マスクの着用をお願い致します。)

問合せ: 町田市立中央図書館 ☎042-728-8220

太平洋戦争の末期、日比谷図書館の蔵書を郊外に疎開させた史実に迫ったドキュメンタリー映画です。当時の館長だった中田邦造氏や反町茂雄氏（古書鑑定家）を中心に、都立一中（現・日比谷高校）の学生たちが蔵書を大八車に乗せ、またリュックで背負いながら、運び手となって郊外に疎開させました。その真実を参加した学生や本をかくまった土蔵の持ち主たちが語る歴史に迫る作品です。

監督：金高謙二（2013 年製作/102 分/日本）

配給：文化映画を守る映画製作委員会

原作：「疎開した四〇万冊の図書」金高謙二・著（幻戯書房刊）